

研究構想シート	学校名	浜田市立原井小学校
	氏名	三宅 舞
A 研究主題 「気づき・考え・創り出す」子どもの育成～読解力の育成を目指した説明的文章の実践を通して～		
B 研究の目的 説明的文章単元の授業実践を通して「気づき・考え・創り出す」子どもを育成するための方法を明らかにする。		
C 子どもの実態 ・学力調査では記述回答式の問題に課題が見られる。とくに条件不足による誤答、思考力判断力表現力を問う問題に誤答が多かった。 ・自分の意見を伝えることがすきな児童が多い。 ・学力差が大きい。	E 手立て・内容（研究仮説） 「要約学習（図式化）」に継続的に取り組むことで、子どもたちの読解力の向上にどのような効果があるか明らかにする。 ※読解力とは・・・限られた時間の中で、問いや課題に対する重要な語や文を選び出し、自分の考えを表現する力 ① 土台づくりとしての要約学習 読解力の向上のために、全学年で継続的に「要約学習（図式化）」取り組む。（図書館活用の時間との連携） ② つきたい力を明確にした授業づくり それぞれの説明的文章単元での読解力（つきたい力）を高めた児童の姿と評価を明確にし、それに向かって見通しをもった授業づくりをすることで、児童の読解力の向上をねらう。	D めざす子どもの姿 ・物事の中から課題を見付け、発言や文章で伝える子ども。 ・互いの考えを伝え合い、共通点や相違点を見つけながら、論理的に考える子ども。 ・解決したい課題に協力して粘り強く取り組み、振り返りを通して、価値づけをしたり、新たな課題を見付けたりする子ども。
	F 検証方法 ○到達評価 ① 烏田先生からの図式名人認定の割合 ② 県学力調査の結果 ② アンケート結果 ○取り組み評価 ① 図書館活用の時間を活用した継続的な要約学習の取組 ② 一人1回の研究授業・研究協議の実施	
	G 研究計画 ・研究職員会の実施 ・継続的な「要約学習」の取組 ・1, 2, 3学期研究授業・協議会	